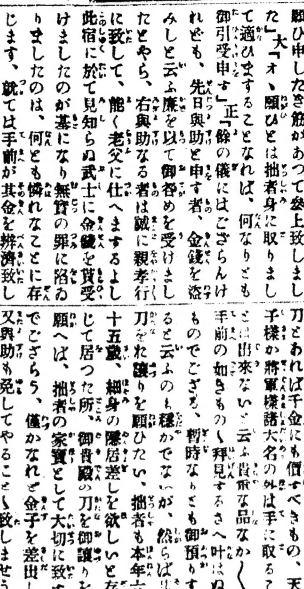


本報定額三個月前金壹圓四十六錢
 月限日及大祭日の翌日は休刊(月刊)
 廣告料金五錢
 活字七字一行情
 印刷所京城新報社

者の困難甚大にして既に當局
多く之を諒とし往年航路標榜を

釜山渡船の令同 釜山渡船會
韓政府より補助金と下附せら

の、能くね尋ね下された「正



本書は古今東西の歴史に現はれたる人物事業の盛衰興廢を日本的に鑑賞し、社會的に編述したる空前の好書也

大森法學士閱三

橋岡辯護士閱
岡部學三君著版
危險 危險!!
此二書は**危險損害**を豫防救済する完全の**法律顧問書**也

東京梅區南小田原町 樂山堂書房
振替口座東京七四九一

定價	五十六錢
定額	五十錢
定價	五十五錢
定額	五十錢

熱誠敏速 二法律事務ヲ取扱フ (紹介ヲ要セス)
 辯護士 京城旭町一丁目六十七番戸
 岡田 榮
 (電話三九八番)

和樂園 高田家

(電話九三七番) 米倉町

○料理は萬事手輕に於て高價
 ○國內は至極閑靜にして別世界
 ○土產高級にして見附く京阪會
 ○大廣間の設備も有之陸園集會
 又は宴會等に適當に候

意告

をでござらう。拙者は又、へつて偉
貴宗に「腰ぬかせますから宜しう
ございませう」と納めと知れたい。
刀を取って代官が川に渡してい
大川の傍に較ぶるに物がない。
景色一面とは是だ。」

番二八一話電

やまもと

京城曙町
大槻商行質部

流質品を經手場所許す源
り可成長期前大切に留保し
高遺贈さし開き

義に應ずる買物町等に取
換の安全に一定の場所に
保管す

是は此處を第二の郷里と
の心を生すべき人は生

ん此處に身後の身とは死
門の策を含むと雖も生
ひ人間の情として先づ死
よの情といふなり然れば
ては生前瑩坂を撰定する
之れ搖かすべからざる人

地に永住せよと漿め得べし又死者及び其族人をし

花はしむるをとするも風紀を等閑に附すべきにあら
着之れを見れば憐愍の風を
に人生の無常を感じ壯者
て明日をばはかれぬ身を
以隋氣を生ずる無からん
早く何を措きても火葬場

地なしと吾れ曰く之れ無
こを依れ處にこそ依れ何

權▼ 關稅免除の特典
 員が外交官の資格で受け
 なく鐵道管理局員も元の
 各員の資格で受けて居る
 増給に手當に其上脱税の
 増給に手當に其上脱税の

はみんな慾深で悖徳の人
間は間違だ、彼等の中にも
紳士もあつて、高等法廷長

如き即ちそれだ、君は公務
 の勢力を抛つて基督教青
 年會に屬して居る、過日
 青年會に屬する薩もない
 一青年が死んだのを以て
 此頃の寒天をも厭
 勞を採つた、死者の遺族は

た、記者は友邦の爲に此凶

のを悲しむ。どうか此世界も早く恢復する機にしたい。院の騒動も漢城府の干渉で、朝鮮人にとつては孤獨力争奪の目的物になる。▲欄に憲兵分隊長が本社員にたと書いてあつたが事實は

へ電話を掛けた、氣早なる
がそれを誤解した、誤解と

突した、すんでの事開戦に
とせしが、幸に誤解たること
局は笑つて済んだ▲東京市
ン市へ寄贈した櫻樹に蟲が
らとて米國農務卿は伐捨を命
じ、櫻花と武士とは到底ヤン
レあらずか。

